

# 戸籍アパルトヘイト国家、中国の未来

東京大学大学院准教授  
川島博之

- \* 歴史的視点で物事の本質が見える
- \* 爆買いを経費で落とす中国人
- \* 大躍進政策の失敗が中国の団塊世代を生んだ
- \* アジアの発展経路にある共通のパターン
- \* 田中角栄政策の効果と限界
- \* 土地が持てる日本農民、持てない中国農民
- \* 2018年はヒトラーの政権獲得に類似
- \* 中国の独裁と北朝鮮の独裁の違い
- \* 習近平が権力を掌握した経緯
- \* 習近平政権の行く末をどう見るか



**柴生田** それでは開会いたします。（拍手）  
今日は、中国の実像について、今回3回目だ  
と思いますが、川島先生においでいただきまし  
た。

ご存じだと思いますが、川島先生は東京水産  
大学、それから東京大学を経て、一時農林水産  
省におられて、その後東大に戻られております。  
中国はいろんな問題が起きているわけですが、  
ごく最近のスポットは習近平の独裁政権がどう  
やら誕生したらしいということでございます。  
中国社会の実態、それから今中国で何が起きて  
いるか。それから、この先どうなっていくのか  
ということについて、お見立てをお伺いしたい  
と思います。

川島 博之  
先生の『データで読む中国』という本が東洋

経済から出ておりました、先ほど伺いましたら、  
これを講談社がもっと売れる本にするからとい  
うことで最近つくられて、すでに5万部を超え  
たそうですが、中身は東洋経済の方がずっとい  
いとのこと。今日は入口で売っております。  
大事なことと、講談社に出ていないことも全部  
こちらに載っております。（笑）  
そういうことでございますので、じっくりお  
話を伺い、それからデータが必要な方は帰りに  
お買いただくとということでもよろしくお願  
いいたします。

では、川島先生、よろしく申し上げます。  
（拍手）